



【自主 敬愛 勇健】 ～生徒が自信をもって生き生きと活動する学校～

＜水泳学習の授業が始まっています＞～水泳の楽しさを十分に味わってください～

現在、どの学年の生徒も保健体育科の水泳学習に取り組んでいます。水泳が始まる度に、本格的な夏の到来を感じます。校長室からプールまでは距離が離れているのですが、窓を開けていると、プールから生徒の賑やかな声が届いてきます。その声に誘われて、水泳の授業を参観に行くと、本当に楽しく笑顔で学習に取り組んでいました。生徒に気持ちを尋ねると、ニコニコしながら「楽しいです」とか「ずっと泳いでいたい」などの声が返ってきます。「校長先生もどうですか。気持ちいいですよ」と誘ってくれる生徒もいて、プールに入らなくても入っている気分を味わわせてくれます。

水泳学習では、泳法を身につけるだけでなく、水中での身体能力を高めることや安全に関する知識の習得、水中での事故を未然に防ぐための思考力を養うというねらいがあります。水泳学習の期間は1学期で終了してしまいましたが、1時間、1時間の学習に一生懸命に取り組み、水泳学習のねらいを達成してほしいと思います。

※私は小学校の高学年の時にスイミングスクールに通っていたことから、水泳は得意です。自慢するようですが、すべての泳法は習得しています。5年ほど前に、再び水泳を始めようと思立ち、プールに何度か足を運んだのですが、体力的に長続きせずに、途中でやめてしまいました。せっかく新調したスイミングスーツやゴーグル、キャップは押し入れの中に眠ったままです。最近、さらに体力減退を感じてきていますので、気持ちを新たに、この夏から再開しようと思っています。「継続は力なり」と言われますので、粘り強く継続し、低下してきている体力を復活させたいです。



＜2年生が保育園で体験学習を行いました＞～園児のみなさん、また来ますね～

毎年、2年生は技術・家庭科の授業で、保育園での実習を行っています。今年も依田保育園と長瀬保育園にお世話になりました。昨年度は都合がつかず、生徒の実習を参観できませんでしたが、今年度は生徒が園児と触れ合いながら学習する様子を参観することができました。

始めのうちは、どう接してよいのか戸惑っている生徒が見られましたが、保育士の先生方のアドバイスや園児からの誘いのおかげで、徐々に触れ合いが深まっていく様子が確認でき、安心しました。生徒の中に入って写真を撮っていたら、私にも何人かの園児から誘いの声がかかり、とても嬉しかったです。園児に優しい言葉で遊びに誘ったり、上手にできたこと褒めたりする姿や、園児の遊びに危険が生じないように注意して見守っている姿から、中学生の成長ぶりを見ることができました。園児と一緒に遊ぶことで、自分の幼い頃の記憶が蘇ってきた生徒もいたと思います。私も毎日いたずらばかりして、園長先生を困らせてしまっていた頃の自分を思い出しました。幼い子どもと触れ合っていると、視線が下がり、「優しい気持ちになれる」「言葉が丁寧になる」とよく言われますが、私も何人かの園児と触れ合い、遊ぶ中でそのことを実感できました。私と同じことを感じた生徒も多いのではないのでしょうか。

私たちが帰る際に、名残惜しそうな表情をして、いつまでも「また来てね」と言いながら手を振って見送ってくれる園児がとても印象的でした。また会えることを楽しみにしています。中学生に有意義な学習をさせていただきました、園の皆様には誠に感謝申し上げます。ありがとうございました。

※コロナ禍で中止していた教員対象の保育研修を今年度から再開することにいたしました。8月に長瀬保育園で実施する予定です。私も参加し、子どもたちと思い切り遊んできたいと思っています。

